

教育委員会 10 月定例会会議録

1. 日 時 平成30年10月23日(火)午後4時00分～
 2. 場 所 ウララⅡ(7F)会議室1
 3. 出席委員 教 育 長 井 坂 隆
委 員 説 田 賢 哉
委 員 松 延 芳 子
委 員 今 野 登 喜 子
委 員 鈴 木 敏 之
 4. 委員以外の出席者
教 育 部 長 服 部 正 彦 参 事 菊 地 正 和
教 育 総 務 課 平 井 康 裕 学 務 課 元 川 宏
文化生涯学習課 佐 賀 憲 一 スポーツ振興課 根 本 卓 也
国体推進課 北 島 康 雄 博 物 館 木 塚 久 仁 子
上高津貝塚 黒 澤 春 彦 指 導 課 係 長 中 山 弘
 5. 議 題
 - (1) 議 案
議案第34号 土浦市博物館協議会委員の任命について
(博物館・上高津貝塚ふるさと歴史の広場)
 - (2) 報告事項
 - ①平成30年10月1日付教育委員会の人事異動について (教育総務課)
 - ②台風24号による教育委員会関連施設の被害状況について
(教育総務課、学務課、文化生涯学習課、スポーツ振興課)
 - ③「市内スポーツ施設へのネーミングライツ事業スポンサーの募集について」
(スポーツ振興課)
 - ④いきいき茨城ゆめ国体軟式野球競技リハーサル大会〔水戸市長旗第26回東日本軟式野球選手権大会〕の開催について (国体推進課)
 6. 傍聴者 なし
 7. 議事内容
- 教 育 長 それでは、10月の教育委員会定例会を開催します。
2番の教育長報告事項、総務課お願いします。
—————9月27日以降の行事について報告—————
- 教 育 長 続きます、議案第34号、博物館お願いします。
博 物 館 議案4ページの資料に差し替えがございます。委員の役職について誤りがございました。社会教育の大山左知子委員ですが、土浦市文化協会広報委員とございますが、

この肩書きは3月末までのものですので、元土浦市文化協会広報委員でございます。加えて、土浦市国際交流協会国際交流ボランティアでございます。申しわけございませんでした。

さて、土浦市博物館協議会委員につきましては、土浦市博物館条例第12条により、任期が2年と定められております。委員の任期が、平成30年10月31日をもって満了となることから、新任2名を含む7名を土浦市博物館条例第11条の規定に基づき、案のとおりにいたしたく存じます。どうぞよろしく願いいたします。

教 育 長

ありがとうございます。博物館協議会委員の任命について説明がありましたが、ご質問等ございますでしょうか。ないようですので、これでよろしいですか。

説 田 委 員

異議なし。

教 育 長

ありがとうございます。

次、報告事項に入ります。①平成30年10月1日付教育委員会の人事異動についてお願いします。

教育総務課

定例会資料6ページをお願いいたします。

10月1日付でことし4月1日に新規採用されました博物館学芸員の西口正隆さんが正式に配属となっております。報告させていただきます。

教 育 長

ありがとうございます。10月1日付で正式に採用ということでございます。半年間は何期間というんですか。

教 育 部 長

試用期間、一般的には試用、試みの用期間と言うんですけれども。

教 育 長

それが過ぎて10月1日から正式ということでございます。よろしいですか。

それでは、②台風24号による教育委員会関連施設の被害状況についてお願いします。

教育総務課

報告事項の②台風24号におけます教育委員会関連施設の被害状況についてでございます。別添の資料1でございます。

去る9月29日から10月1日にかけて、前線と台風24号の影響によりまして、本市におきましても、統計開始以来最大値となります風速14.3メートル、最大瞬間風速28.3メートルを記録するなど、主に南西方向からの強風によりまして、教育委員会関連施設におきましても、下記の一覧表のとおり大きな被害が発生をいたしております。

裏面をお願いいたします。

被害件数につきましては、重複している施設もございますが、全体としましては34件、被害総額2,111万4,000円となるものでございます。

なお、当該施設の復旧等に関する費用につきましては、市の施設におきましても多数の被害が発生してございますので、まず、倒木の処分や公共施設の修繕を速やかに行うため、平成30年度の補正予算を編成しまして、地方自治法の179条の規定によりまして10月1日付の専決処分にて対応することとなっております。

なお、被害の一覧表の中にも倒木等がございまして、二次災害の恐れがある箇所となっているため、早期の対応が必要ということで、倒木につきましては対応済みとなっております。

なお、対応状況、方針につきましては、一部修繕部分は今後修繕を図っていくもの、

また、撤去につきましては、撤去をするものという形で整理をしているものでございます。

教育部長 あくまで所要額ですので、確定額ではないので、若干変わる可能性もございます。いわば予算額という形でご理解いただければと思います。

教育長 ありがとうございます。9月30日の台風24号による被害があったので、地方自治法179条の規定により専決処分ということです。この後、12月の議会に報告として出るということで、対応が済んでいるものと済んでないものがある。そして予算はあくまでも予算であって、実際にかかる金額とはずれることがあるということでございます。

ご質問ございますでしょうか。

説田委員 参考までに、この手の損害というのは、例えば損害保険で補填されるということもあるんですか。

教育総務課 建物の場合は、別途、市管財課で加入しております建物総合共済保険、こちらは対象金額の2分の1が補填されるものでございまして、建物のみ対象がでございます。

説田委員 わかりました。ありがとうございます。

教育長 そのほかございますか。では、この程度でよろしいですか。ありがとうございます。続きまして、③市内スポーツ施設へのネーミングライツについて、スポーツ振興課をお願いします。

スポーツ振興課 資料のほうは、本日お配りしました資料2のほうをお願いいたします。

市内スポーツ施設へのネーミングライツ事業につきましては、これまで川口運動公園野球場のJ:COMスタジアム土浦、そして同じく陸上競技場のJ:COMフィールド土浦に導入しまして、民間企業との協働により施設の魅力度向上を図るとともに、歳入の確保に努めているところでございます。

この度、その他の市のスポーツ施設11施設についてネーミングライツを導入することとなりまして、下記のとおり募集することになりました。

1に記載してありますとおり、対象施設は、①の水郷プールから⑩の本郷グラウンドまで11施設、命名権料の希望額としましては、100万から30万ということで、期間は来年の4月1日から3年以上ということで募集をしたいと考えております。募集期間は11月1日から12月14日までを予定してございます。

なお、複数施設にネーミングライツを導入するに当たっては、現在は、水郷プールとか、新治運動公園とか、南部とか、神立とか、地名がついていて、どこにある施設かわかるというような、状況がございましたけれども、これが企業の名前に取ってかわると、どこにある何の施設かわからなくなってしまいますので、募集に当たりましては、今の地名とか水郷という通称とかそういうものは残して、企業名をつけていただくということで、どこにある何の施設なのかが引き続きわかるようにするため、条件をつけて募集したいと考えておりますので、よろしくをお願いします。

次のページが地図になっていまして、こちらは参考までにご覧いただければと思います。

教育長 ありがとうございます。ご質問ございますか。

説田委員 余りないと思うんですが、1社で複数の施設を申し込むことが可能かということ

と、あと、希望金額に満たない場合に、ディスカウント的なものを考えていらっしゃるかどうかの2点お願いいたします。

スポーツ振興課 複数希望があれば、それは可能かと思えます。

100万円で80万円でとか、そういうご相談があった場合には、1社だけの希望を受けるのか、改めて額を下げて再募集、そちらをこれから検討したいと思えます。80万だったらやりたかったんだという企業があるかもしれませんので、そこらはこれから検討させていただきます。

説田委員 わかりました。ありがとうございます。

教育長 そのほかございますか。

私のほうから1点、この額は年間、3年間、どちらですか。

スポーツ振興課 年額です。年額100万。

教育長 ということは、水郷プールは3年だと300万ということですね。ご質問ございますか。では、このように進めてよろしいでしょうか。ありがとうございます。

④いきいき茨城ゆめ国体軟式野球競技リハーサル大会についてお願いします。

国体推進課 資料は定例会資料8ページになります。

いきいき茨城ゆめ国体軟式野球競技リハーサル大会の開催について説明させていただきます。ご案内のとおり、今年度は来年度の国体本番を見据えまして、本市開催競技のリハーサル大会を順次実施しておりますが、このたび、本市開催4競技の最後のリハーサル大会となりますが、水戸市長旗第26回東日本軟式野球選手権大会を軟式野球競技のリハーサル大会として位置づけ、開催するものでございます。

この大会は、主催の欄にございますとおり、水戸市、笠間市、日立市、牛久市、高萩市との6市共催により実施するものでございまして、大会日程は日時の欄にございますとおり、11月2日から6日の5日間で、本市J:COMスタジアムでは、11月3日と4日の2日間、各日2試合、計4試合を行う予定としてございます。

資料の最後のページになりますが、13ページをお願いいたします。

大会のトーナメント表でございますが、茨城県代表の15番筑波銀行を初め、開催地枠として、7番の原子力研究開発機構、10番の常陽銀行、18番筑波病院、24番水戸信用金庫の5チームが出場し、東日本の各県から勝ち上がってきた強豪チームとの熱戦を繰り広げます。

J:COMスタジアムでは、3日に常陽銀行、4日に筑波銀行と地元企業のカードが組まれておりますので、委員の皆様におかれましては、お時間がございましたら、ぜひ会場に足を運んでいただきまして、レベルの高い社会人野球をご覧になっていただければと思えます。

教育長 ありがとうございます。これで全部リハーサル大会は終わるということです。4競技の最後のリハーサル大会ということです。筑波病院のチームは全国でも優勝したことがありますよね。

国体推進課 筑波病院は以前、国体で優勝したこともあります。

教育長 よろしいでしょうか。

以上で平成30年10月の教育委員会定例会を閉じます。ありがとうございます。